

主 直 日 誌

4月14日（火） 天候 C

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

狭水道航行実習（猫瀬戸、柳ノ瀬戸、三原瀬戸）、水島航路西方沖投錨

今日は、浮島沖（山口県）抜錨後、猫瀬戸、柳ノ瀬戸、三原瀬戸の狭水道航行実習を行いました。初めて船長役で船橋に立ち、指示を出しました。水路幅が狭かったのも、とても緊張しました。安全に航行できたので良かったです。

今航海では関門海峡を通ることはできませんでしたが、狭い航路を通り、操船技術及びブリッジワークを学ぶことが出来たため、良い経験になったと思います。抜錨や投錨作業もまだ経験していない役割がありますが、大分覚えることが出来、良かったです。次の航海からは、専攻科2年が下船してしまいます。私たち1年のみで作業をしていかなければならない為、今のうちに学べる事を全て学んでいきたいです。明日は、水島航路を横断し、直島水道を抜け、明石海峡航路を航行します。航路のルールなどをしっかり頭に入れて、意味のある航路実習にしていきたいと思います。

2026年4月14日

狭水道航行実習（猫瀬戸、柳ノ瀬戸、三原瀬戸）、水島航路西方沖投錨

